

事務連絡
令和5年2月3日

地区薬剤師会 担当役員 様

公益社団法人 東京都薬剤師会

**厚生労働科学研究費補助金長寿科学政策研究事業
「薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究」への
ご協力をお願い（回答協力周知のお願い）**

平素は当会の会務推進にご尽力賜り心より御礼申し上げます。

さて、別紙の通り、令和5年1月30日付 日薬業発第414号にて日本薬剤師会より標記調査についての協力依頼がありました。

当該研究では、在宅患者訪問薬剤管理指導の報告書様式や仕組みの多職種共有を目的として、薬剤師と多職種の情報共有に関する実態調査と介護施設での多職種連携に係る実態調査が実施されます。

今般、在宅患者訪問薬剤管理指導を実施している保険薬局と病院薬剤部勤務の薬剤師を対象に、在宅訪問薬剤管理指導等に関するWeb上でのアンケート調査が実施されることとなりました。

つきましては、当該調査は、在宅訪問における薬剤師業務の実態を把握するための重要な資料である旨の趣旨と、**回答期限(令和5年2月15日(木))**までに回答されるよう貴地区会員薬局へのご周知のほどよろしくお願い申し上げます。

記

回答用URL : <https://forms.gle/j424zNRtS8xppzLd7>

回答期限 : 令和5年2月15日(木)



日 薬 業 発 第 414 号
令 和 5 年 1 月 30 日

都道府県薬剤師会 担当役員 殿

日 本 薬 剤 師 会
副 会 長 田 尻 泰 典

厚生労働科学研究費補助金長寿科学政策研究事業「薬学的視点を踏まえた
自立支援・重度化防止推進のための研究」ご協力をお願い

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今般、厚生労働科学研究費補助金長寿科学政策研究事業「薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究」（研究代表者：国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 溝神文博氏）におきまして、在宅患者訪問薬剤管理指の報告書を多職種で共有するための様式および仕組みの構築を目指し、薬剤師と各職種との情報共有に関する実態調査と介護施設における多職種連携に関する実態調査を実施することとなり、本会として協力することとなりました。

同研究では、在宅患者訪問薬剤管理指導を実施している保険薬局、病院薬剤部に勤務する薬剤師に、在宅患者訪問薬剤管理指導等に関するアンケート協力調査を行うこととしております（web による回答。令和5年2月15日（木）〆切）。

本調査は、これらに関連した薬剤師の実態を把握するために非常に重要なものとなることから、貴会におかれましても貴会会員にご周知いただきますとともに、同調査の趣旨を十分ご理解いただき、薬局から照会を受けた場合等には迅速かつ適切な回答が行われるよう、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

回答用 URL : <https://forms.gle/j424zNRtS8xppzLd7>

別添

1. 日本薬剤師会宛て依頼状
2. 薬局宛て依頼状

令和5年1月吉日

公益社団法人日本薬剤師会 御中

「薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究」ご協力のお願い

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター薬剤部
長寿医療研修センター 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長
溝神文博

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、国立長寿医療研究センターでは、厚生労働科学研究費補助金長寿科学政策研究事業「薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究（22GA1005）（研究代表者：溝神文博）」の一環として、訪問薬剤管理指導の報告書を多職種で共有するための様式および仕組みの構築を目指し、訪問薬剤管理指導に対する薬剤師と各職種との情報共有に関する実態調査と介護施設における多職種連携に関する実態調査を実施する運びとなりました。

本研究事業は、訪問薬剤管理指導時の薬剤師を中心に考えたときの多職種連携のための情報共有のあり方を検討する研究です。具体的には、訪問薬剤管理指導を実施している保険薬局薬剤師、病院薬剤部に勤務する薬剤師を対象としたアンケート調査を実施することとなり、貴会会員の皆様に別添のご依頼状を周知していただくようご協力をお願いする次第です。

大変お忙しいなか誠に恐縮ですが、本研究の趣旨をご理解いただき、ぜひとも本調査へのご協力をお願い申し上げます。

なお、本調査は、国立長寿医療研究センター倫理・利益相反委員会の承認を得て実施いたします（2023年1月12日 No.1671-2）。調査についてご不明な点等がございましたら、下記連絡先にお問い合わせください。

謹白

【お問い合わせ先・研究代表者】

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター薬剤部
長寿医療研修センター 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長
溝神文博

TEL：0562-46-2311（7237） FAX：0562-48-8895

E-mail：mizokami@ncgg.go.jp

令和5年 1月吉日

薬局管理者 様

WEB 調査ご協力のお願い

訪問薬剤管理指導に対する薬剤師と各職種との情報共有に関する実態調査と
介護施設における多職種連携に関する実態調査

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本調査は、厚生労働科学研究費（長寿科学政策研究事業）薬学的視点を踏まえた自立支援・重度化防止推進のための研究（22GA1005）の一環で行われる研究です。

本研究は、

- ① 訪問薬剤管理指導を実施している保険薬局、病院薬剤部に勤務する薬剤師
- ② 訪問薬剤管理指導を実施している保険薬局、病院薬剤部から情報提供を受けたことのある施設の多職種（医師・歯科医師・看護職・ケアマネジャー・介護士・ホームヘルパー・医療ソーシャルワーカー/相談員・リハビリ職・管理栄養士）
- ③ 介護施設（特に介護老人保健施設及び介護医療院）に所属する薬剤師もしくは、介護施設に関わる薬剤師

を対象にアンケート調査を行い、多職種で情報提供を行う際の様式案の作成を行うための基礎資料とすることを目的としています。

本調査の趣旨をご理解の上、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、お手数ですが、関係部署への周知をして頂けると幸いに存じます。

敬白

【調査ご協力のお願い】

以下の URL にアクセスいただき、調査へのご協力をお願いします。

<https://forms.gle/j424zNRtS8xppzLd7>



★ご回答期限：2023年2月15日（水）

ご多忙と存じますが何卒ご協力いただきたくお願い申し上げます。

<問い合わせ先>

研究代表者 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 薬剤部 溝神 文博

住 所 愛知県大府市森岡町七丁目 430 番地 TEL：0562-46-2311（代表）

E-mail mizokami@ncgg.go.jp